

絵本選びのポイント

1 歳児



言葉と物のイメージが一致してくる1歳児



からだ

一人歩きで行動範囲が広がり物への認識が深まる。

よちよち、とことこ歩いて行動を広げ、さまざまな体験を楽しみます。指をさし、触れることで物への認識を深めます。そして、歩みが安定してくると、からだを使った遊びに挑戦して、ハラハラドキドキ……心が動くことを体験するようになります。

ことば

初語から2語文を話し始める。

「ワンワン」「ブーブー」など、初語を話し始めます。まわりの大人が言葉に変えてあげることで物への認識も高まります。そして、「ワンワン、いた！」など2語以上を連ねて話すようになります。また、象徴機能（現実でない物事を他のものに置き換えて表現する働き）なども、この時期に始まります。

社会性

自我が芽生え始める。

体が自由に動き、言葉がわかり始めたこの時期は、「いや！」と抵抗したり、自己主張を始めたり、人間らしい自立が始まります。



絵本選びのポイント


◇身近なものが描かれていて、わかりやすい文章の絵本

◇簡単なストーリーのある絵本

この時期の子どもは、物のイメージが描けるようになり、絵を見る力も育つため、絵も文も少し複雑化したものがよいでしょう。


江南市立図書館スタッフが選んだ

1歳児のおすすめ絵本




【Eオ】 福音館書店
『おててが
でたよ』
林明子/さく

すっぽりかぶった衣服から、あかちゃんが手を出し、頭を出し、足を出しという進行の中で、あかちゃんがからだの部分に出っかけていく絵本。




【Eコ】 こくま社
『こくまちゃんのみずあそび』
わかやまけん/[絵] 森比左志/ほか文
こくまちゃんがお庭で水遊び。じょうろやホースでダイナミックに遊んで泥んこになります。お風呂で洗面器をかぶり、「しゃわーのおとばらばらばらん おもしろい」。




【Eク】 ひさかたチャイルド
『こななかおできる?』
磯みゆき/作・絵

ねえねえ、こななかおできる? トラさんイヌさんや、カエルさん、ネコさん、ウサギさんも、舌を出しています。「ペーッ!」をします。こんどは、トラさんが「ムキューッ!」とかおをおさえて…。




【Eス】 鈴木出版
『すべりだい』
新井洋行/作・絵

すべりだいですべてしているのはだれかな? しゅるるん、ばおーん! そうさんでした。でこぼこ、ぎざぎざ、だれかな? しゅるるんとすべってきたのは…。いろいろな動物が登場するあてっこ絵本。



【Eタ】 ブロンズ新社
『だるまさんが』
かがくいひろし/さく

どてっ。ぶしゅーっ。ぶっ。びろーん。にこっ…。だ・る・ま・さ・ん・が…頁をめくって、あらら、びっくり、大わらい。とびきりゆかいなだるまさんの絵本。



【Eミ】 光村教育図書
『みんなで
ねんね』
中川ひろたか/文
まるやまあやこ/絵

パジャマに着替えて、歯磨きクチュクチュ、絵本をよんだら、トントんいこ、おやすみなさい。みんなでねんね。おやすみなさい。



タイトル	請求記号	著者
あんよあんよねえあんよ	Eア	長新太/さく
いいおかお	Eイ	いもとようこ/絵
おいかけて わらべうた	Eオ	つきおかようた/文・絵
おひざでだっこ	Eオ	内田麟太郎/ぶん 長谷川義史/え
くつつつあるけ	Eク	林明子/さく
ぐるりんラグりん	Eク	新井洋行/作・絵
げんこつやまのたぬきさん	Eケ	長野ヒデ子/作・絵
さかながはねて	Eサ	中川ひろたか/ぶん 森あさ子/絵
しあわせならてをたたこ	Eシ	きむらりひと/詞 村上康成/構成・絵
ぞうちゃんのいやいや	Eソ	三浦太郎/作
たまごのあかちゃん	Eタ	かんざわとしこ/ぶん やぎゆうげんいちろう/え
どうぶつのおやこ	Eト	藪内正幸/画
だろんこ だろんこ!	Eト	わたなべしげお/ぶん おおともやすお/え
ぴょーん	Eヒ	まつおかたつひで/作・絵
ぶーんぶーん	Eフ	とよたかずひこ/著
もいもい	Eモ	市原淳/作 開一夫/ほか監修
ももんちゃんぎゅっ!	Eモ	とよたかずひこ/さく・え
りんごがドスーン	Eリ	多田ヒロシ/作・文・絵

